

# News Release

令和元年7月1日  
NITE（ナイト）  
独立行政法人製品評価技術基盤機構  
法人番号 9011005001123

## ソフトウェアの品質向上に向けて JNLA 登録を開始しました

～ソフトウェアの JIS マーク認証取得に JNLA 試験証明書が活用できます～

NITE（ナイト）[独立行政法人 製品評価技術基盤機構 理事長：辰巳 敬、本所：東京都渋谷区西原] は、工業標準化法の改正により産業標準化法が令和元年7月1日に施行されたことを受けて、同法に基づく試験事業者登録制度（JNLA<sup>\*1</sup>）の登録対象 JIS をこれまでの鋳工業品の製品試験に加えて、ソフトウェア評価を行う試験所の JNLA 登録の申請受付を開始しました。

今後、市場に流通するソフトウェアについて、JNLA 登録試験事業者による試験結果が活用されることにより、JIS が要求する品質を満たしていることの証明が行われ、ソフトウェアの選択に大いに役立つことが期待されます。

1. 情報通信技術の急激な進歩により、世界中の様々な「もの」や「サービス」がつながり、新たな価値が次々と生み出されています。また、日本政府が掲げる「コネクテッド・インダストリーズ」<sup>\*2</sup>の実現に向けた IoT（モノのインターネット）や人工知能（AI）、ビッグデータの活用といった動きも加速しています。
2. これに伴い、人々の細かなニーズに対応した質の高い豊かな生活を送るための仕組みづくりが必要とされています。特に、ソフトウェアの信頼性については、機能や性能だけにとどまらず、互換性や、使いやすさ、セキュリティの高さなど今まで以上に重視されています。
3. こうした中、日本の標準化活動の基盤である産業標準化法（JIS 法）には、ソフトウェアの信頼性向上に向けた取り組み内容が盛り込まれ、JIS マーク制度の対象となりました。
4. NITE は、経済産業省との緊密な連携の下、ソフトウェアの品質等を JIS 規格に基づいて評価を行う試験事業者を登録するために必要な体制を整備し、令和元年7月1日付けで JNLA 登録申請の受け付けを開始しました。また、NITE は国際相互承認制度に加盟しており、この制度を活用することで国際調達への参加や製品の輸出が容易になることが期待されます。
5. NITE は、こうした取り組みによって、ソフトウェア自体の品質や、ソフトウェアを用いて提供されるサービスの質の向上に貢献します。また、ソフトウェア製品を提供する事業者は、信頼あるソフトウェア評価試験事業者が発行する試験報告書を得ることで製品の品質の訴求力や市場での競争力の飛躍的向上が期待されるほか、今後の企業価値や産業競争力の強化、国民生活の向上・国民経済の健全な発展につながることも期待されます。

※<sup>1</sup> : JNLA

JNLAとは、Japan National Laboratory Accreditation system の略称であり、産業標準化法（JIS 法）に基づく試験事業者登録制度です。本登録制度は、日本産業規格（JIS）に定められた方法に基づく試験実施能力について国際標準化機構（ISO）及び国際電気標準会議（IEC）が定めた試験所に関する基準（ISO/IEC 17025）の要求事項に適合しているかどうか審査を行い、試験事業者を登録する制度です。

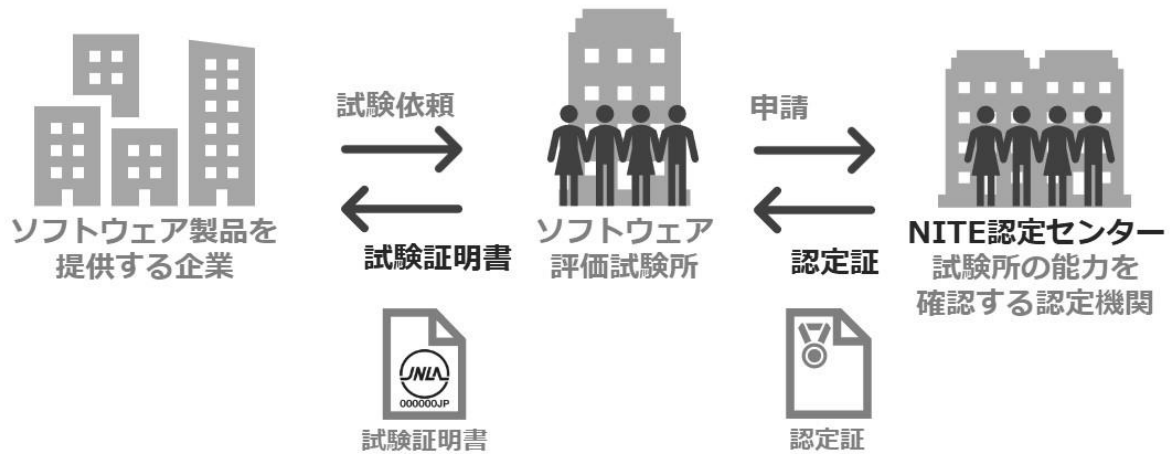
JNLA を運営している NITE 認定センターは、認定機関として、アジア太平洋認定協力機構（APAC）及び国際試験所認定協力機構（ILAC）の国際相互承認に加盟しています。よって、JNLA 登録試験事業者は国際的な認定基準を満たして認定されていることとなり、海外市場における JNLA 試験証明書 の受入れ及び輸出促進に役立てることが出来ます。

※<sup>2</sup> : コネクテッド・インダストリーズ (Connected Industries)

政府が 2017 年 3 月にドイツで開かれた国際情報通信技術見本市「CeBIT(セビット) 2017」において我が国の産業が目指すべき在り方として発表した、IoT（モノのインターネット）や人工知能（AI）など、様々な業種、企業、人、機械、データなどがつながることにより新たな付加価値や製品・サービスを創出し、生産性を向上する産業社会を全面的に支援する戦略。

（参考：「ソフトウェアの品質要求事項の例」及び「エンドユーザ、ソフトウェア製品を提供する企業、ソフトウェア評価試験所及び NITE 認定センターの相関図」）





お問い合わせ先

独立行政法人製品評価技術基盤機構

認定センター所長 山本 健一

担当者 菊池 正浩、山本 忠子

電話：03-3481-1939

Mail：[jnla@nite.go.jp](mailto:jnla@nite.go.jp)